

令和 6 年 1 月 9 日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会  
会 長 芥 川 真 一

## 第 537 回 構造懇話会 令和 5 年度 新例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。  
標記の令和 5 年度 幹事会および例会を下記のとおり開催いたします。

本会も、会員の皆様がよりご参加しやすい環境の取り組みとして「ハイブリッド開催（会場参加  
+ オンライン参加）」とさせていただきます。

多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和 6 年 1 月 19 日（金） 13:30～16:35

2. 場 所 神戸市教育会館 501 号室（会場参加）

神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111

URL : <http://www.kobekhall.com/>

（※講演はこの会場で行われます。）

（オンライン参加）【Zoom による参加】

<https://us02web.zoom.us/j/88933244277?pwd=WUEvaUdBdVphWVhCMDlleVhtM1krUT09>

ミーティング ID: 889 3324 4277

パスコード: 797441

オンライン参加の方には、各発表の開始 3 分前に ZOOM のチャットボックスにて資料配布を行います。

【案内図】



### 3. 議 題

- |  |             |
|--|-------------|
| 1) 開会の挨拶   | 13:30～13:35 |
| 2) 話題提供  | 13:35～14:25 |
| 『コンクリート橋概論—PC 構造の特性、PC 部材の製作方法などについて—』<br>オリエンタル白石株式会社 亀崎 誠志 氏 |             |
| 休憩   | 14:25～14:35 |
| 3) 特別講演  | 14:35～16:35 |
| 『既設 PC 橋における鋼材腐食・破断特性および構造安全性の評価と信頼性向上策』<br>神戸大学教授 森川 英典 氏     |             |
| 4) 懇親会   | 17:00～19:00 |
| 会費：3,000 円/人<br>場所：ラッセホール<br>兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10-8              |             |

## 【講演概要】

話題提供 『コンクリート橋概論—PC 構造の特性、PC 部材の製作方法などについて—』

オリエンタル白石株式会社 亀崎 誠志 氏

わが国にPC技術が導入されて約半世紀、PC構造物は構造形式、設計法、施工法、使用材料等それぞれ改良を重ね、構造的にも経済的にも完成度の高い優れた構造物に発展している。

また、「ライフサイクルコスト（LCC）の最小化」というニーズに応えていくため更なる研究開発がなされている。

本講演ではその中から、以下の項目について紹介する。

1. PC構造の特性
2. PC技術の歴史
3. PC部材の用途
4. PC部材の製作方法
5. PC橋の種類と適用支間について

特別講演 『既設PC橋における鋼材腐食・破断特性および構造安全性の評価と信頼性向上策』

神戸大学 森川 英典 氏

プレストレストコンクリート橋（以下、PC）においては、近年、PC鋼材の腐食・破断により、甚大な損傷・破壊が生じる事例が国内外で多発している。

講演者は、このような既設PC橋において効果的な維持管理による信頼性向上を目指して、

これまで約17年にわたって鋼材腐食・破断メカニズムの解明、構造安全性評価、補修対策、モニタリングなど一連の研究を行ってきた。

本講演ではその中から、以下の項目について紹介する。

1. 塩害劣化した既設PC道路橋の構造安全性評価
2. 凍結防止剤による既設PC道路橋における鋼材腐食・破断と構造安全性
3. 既設PC橋の信頼性向上の取り組み ～研究開発事例の紹介～
4. 今後の課題

## 【連絡先】

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 西川 啓二

E-mail : nishikawa@oriconsul.com

Tel : 06-6479-2136 / Fax : 06-6479-0506

構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

---

※現在、試行的にZOOMのチャットボックスでオンライン参加者向けの資料配布を行っています。ただし

ZOOMの仕様で、

ご自身がログインする前のチャットは閲覧することができないようです。幹事が資料を配布した後に

ZOOMにログインされた場合、資料を受け取れない可能性がございますので、お早目にログインをお願いします。